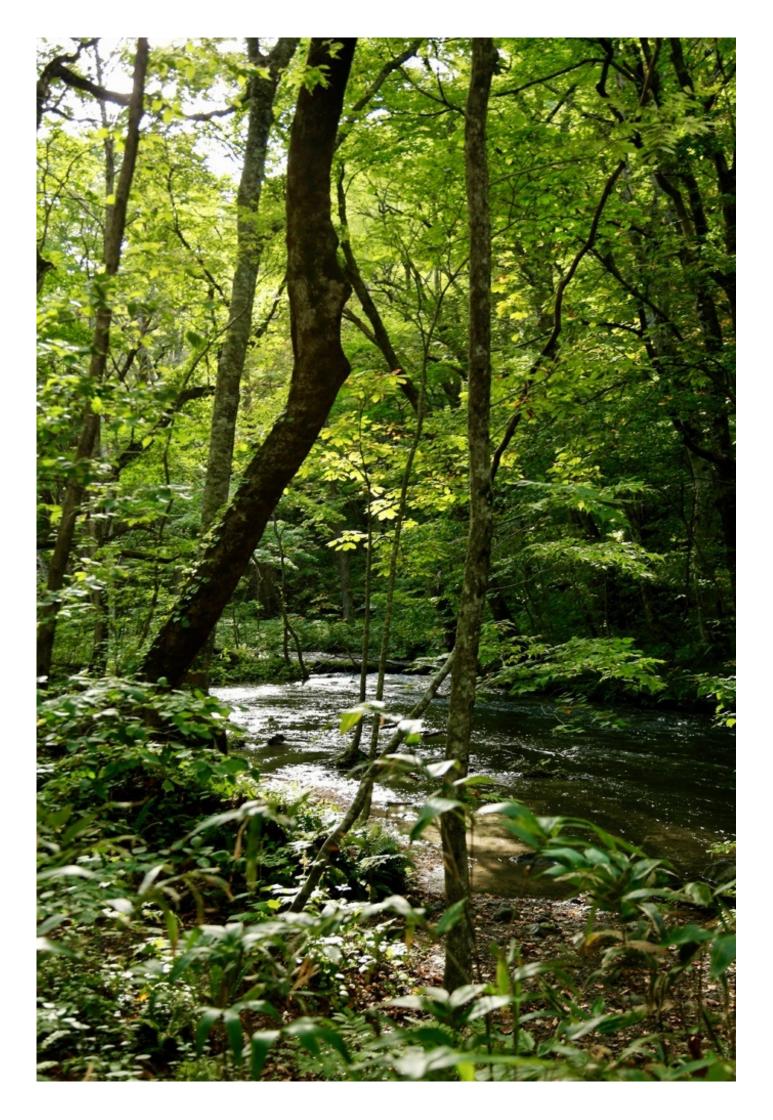


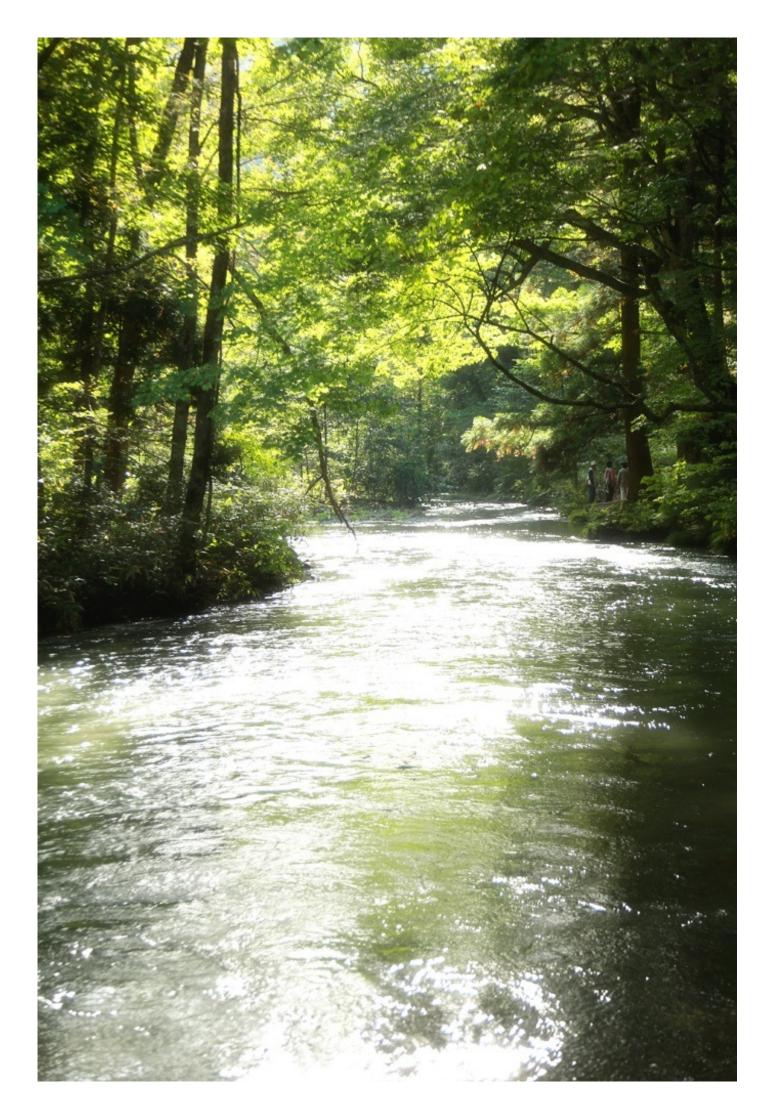
また森の中の道を走ります。 青森とはうまく言ったものだなと感心しながら。

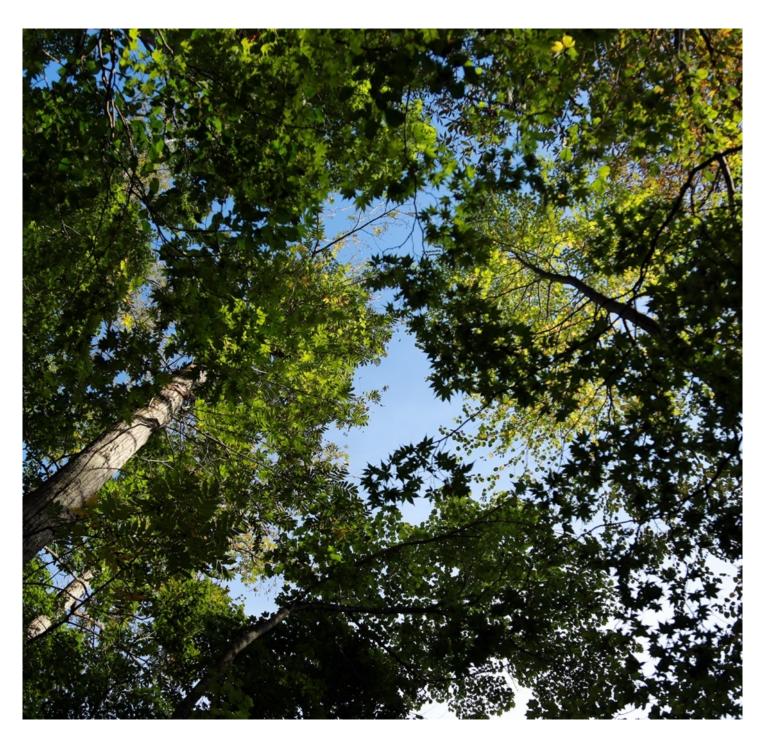


十和田湖で一休みして、奥入瀬渓流へ。

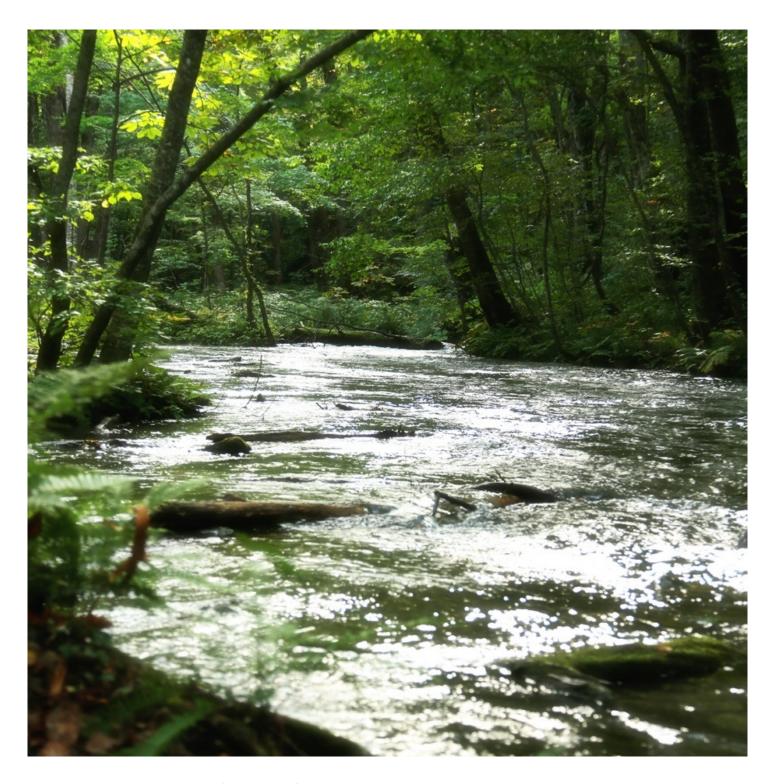


奥入瀬の流れは、水の流れが干渉しあって とても複雑な波紋を描きます。 蛇行しているので、岸側から戻ってくる波とぶつかるのかな。

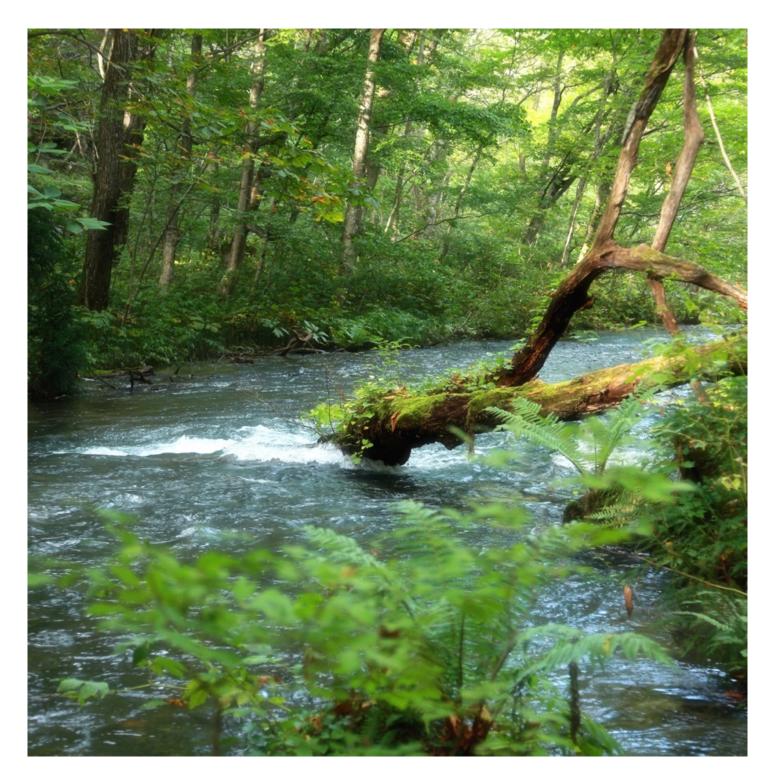




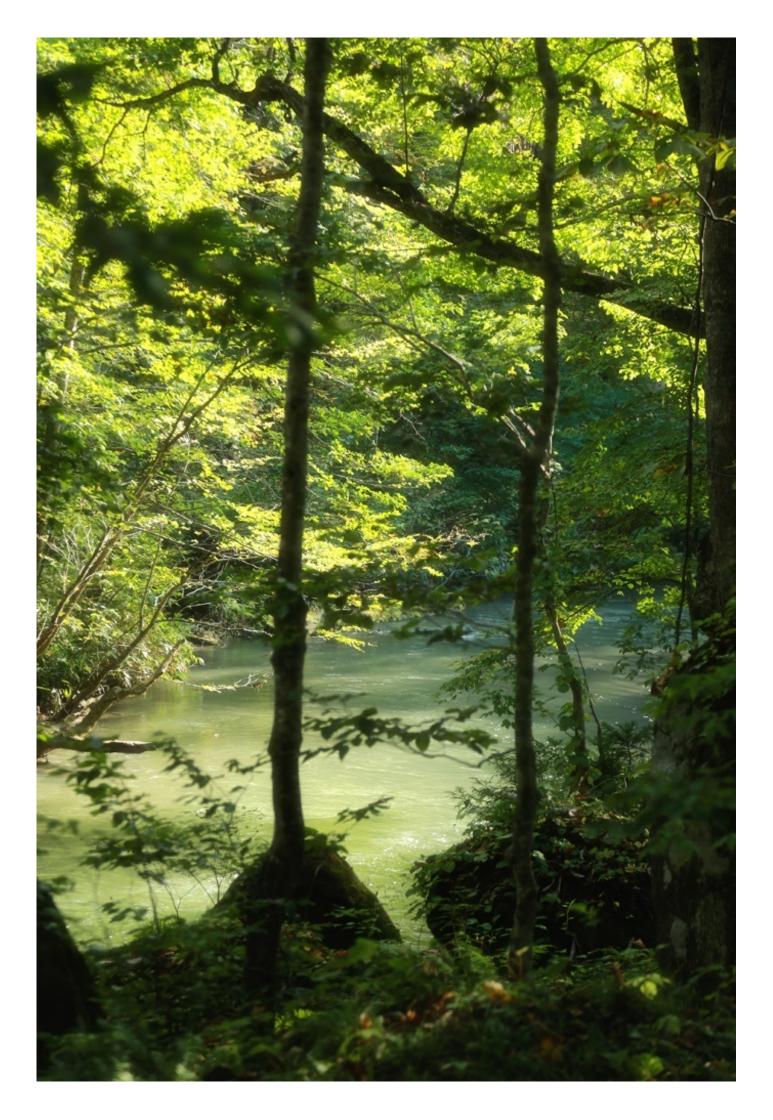
広葉樹の林なので、木々の間をすり抜けて、 光がどんどん降ってくる。

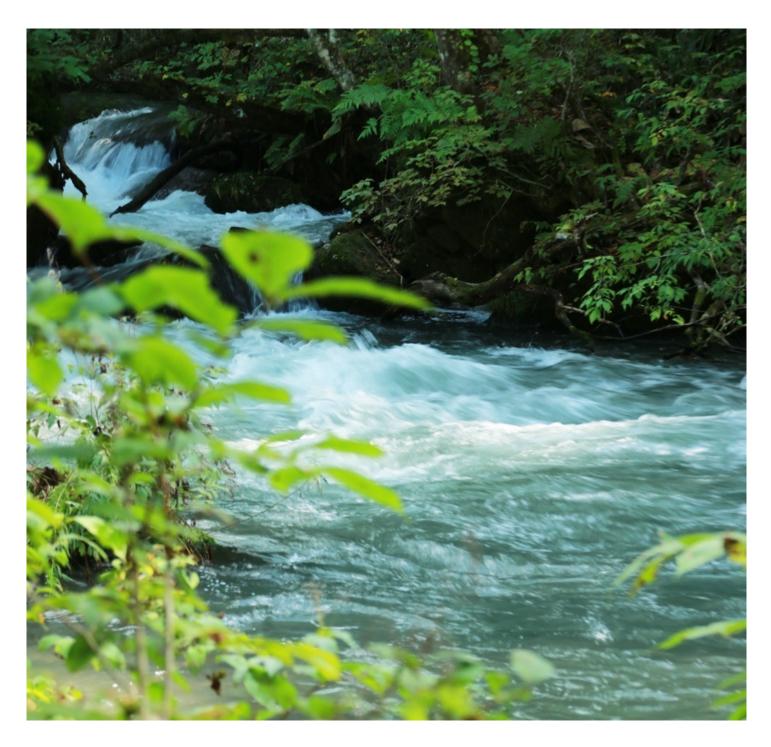


それが木の影と明暗を作って、林や水面の コントラストを大きくしてるんだろうな。

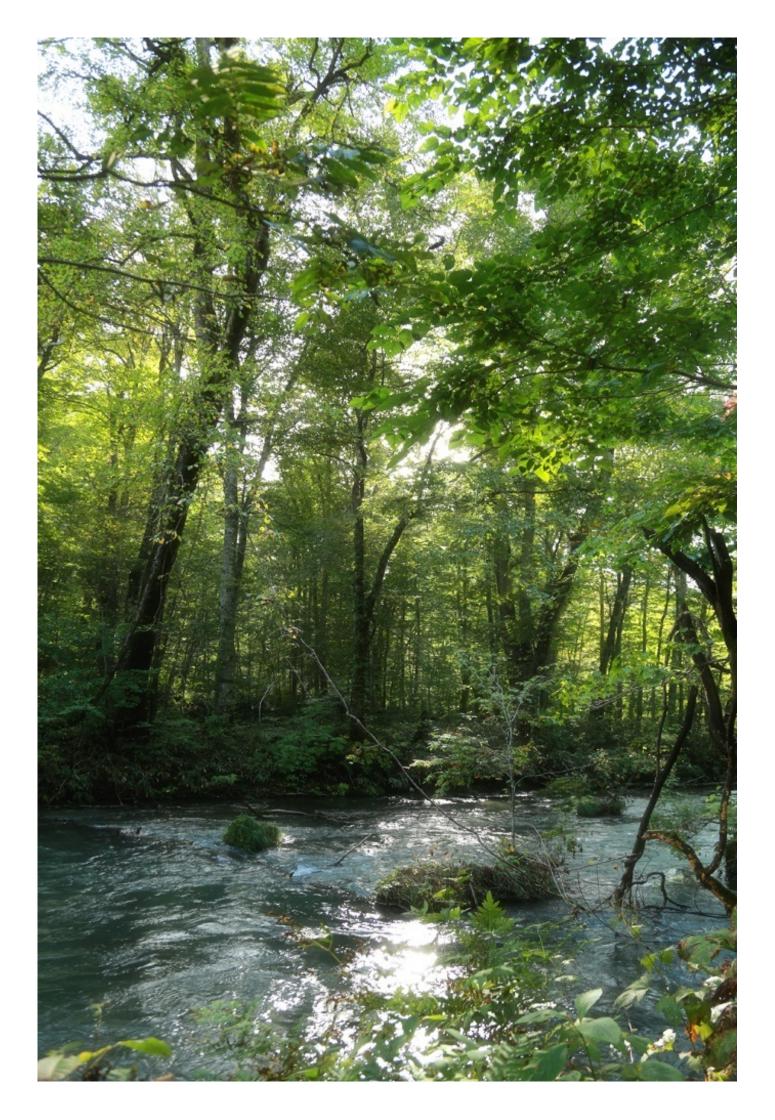


この緑が全部黄色に染まっている頃に来たかったのだけれど。 、、、、ってしつこいって。もう。

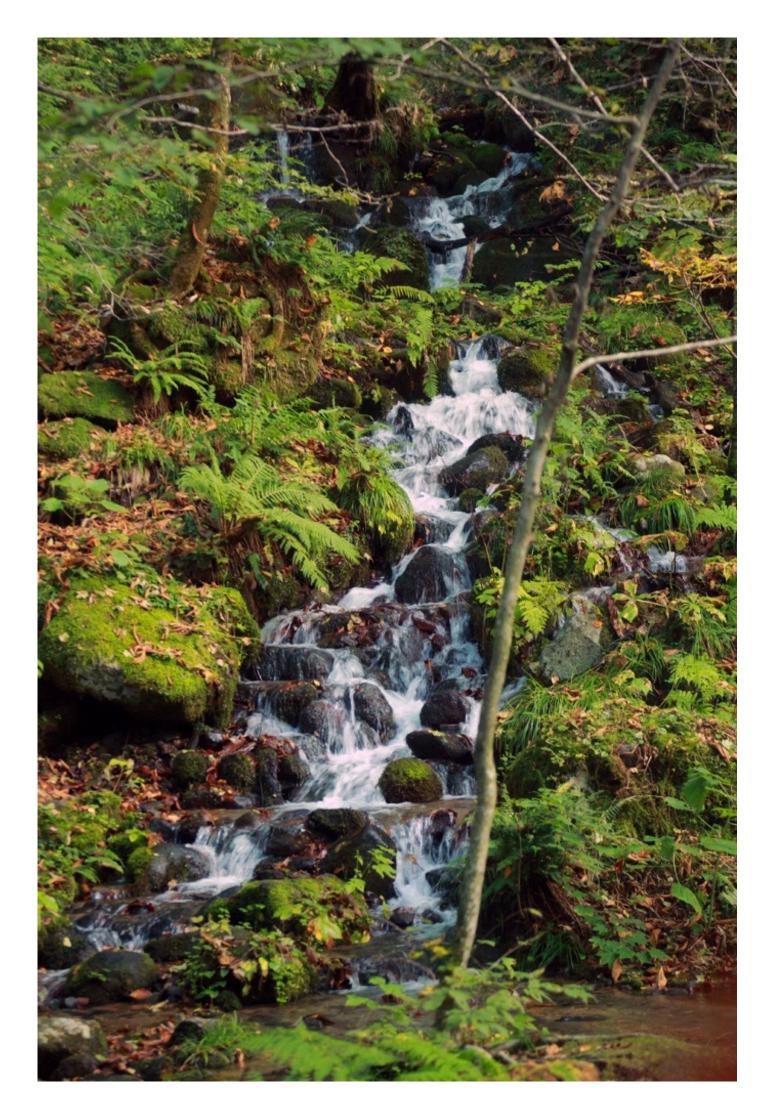


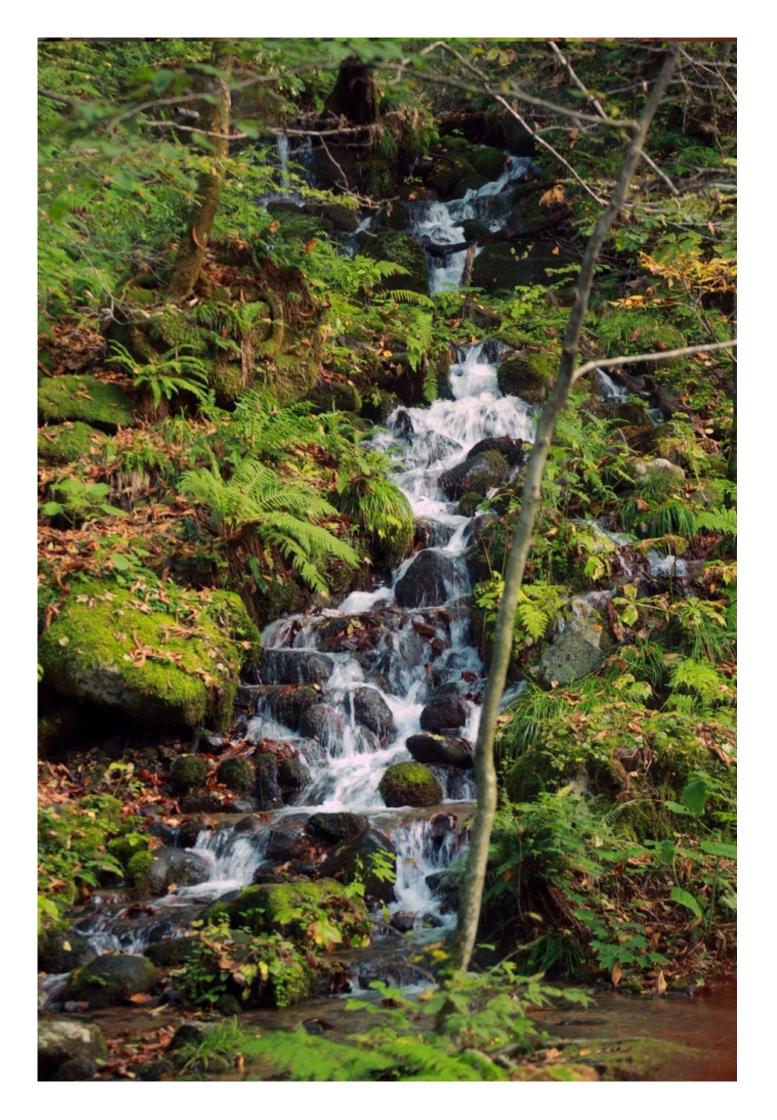


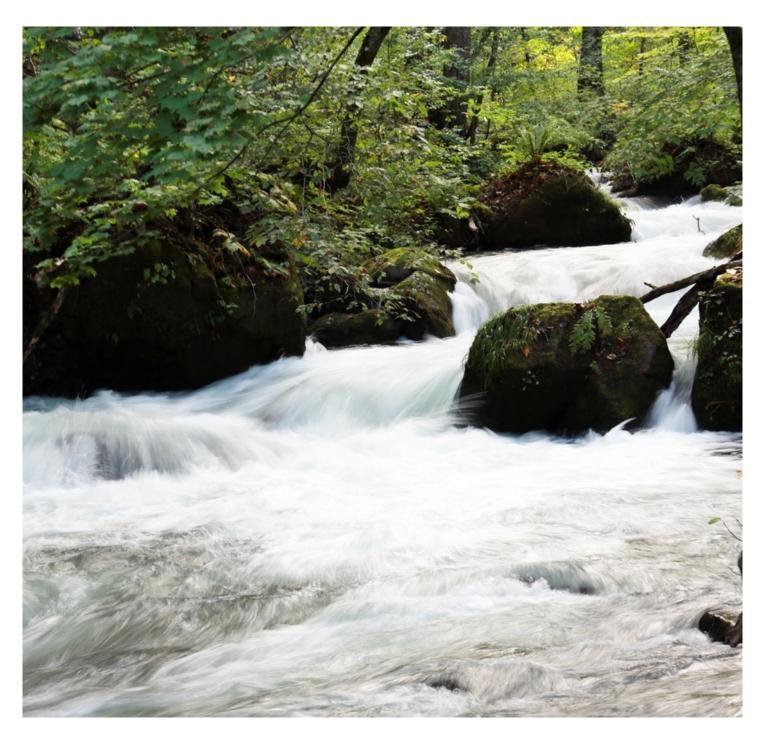
春夏秋冬、どの季節に来ても美しいんだ、きっと。 だから、この風景もこれはこれで、正解。



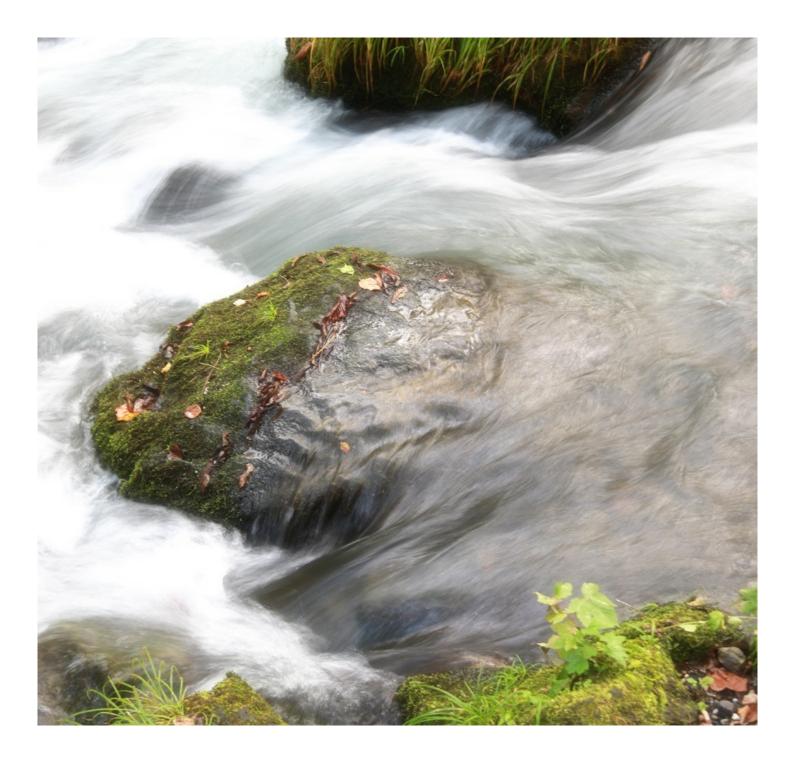
夕暮れが近くなって来た。





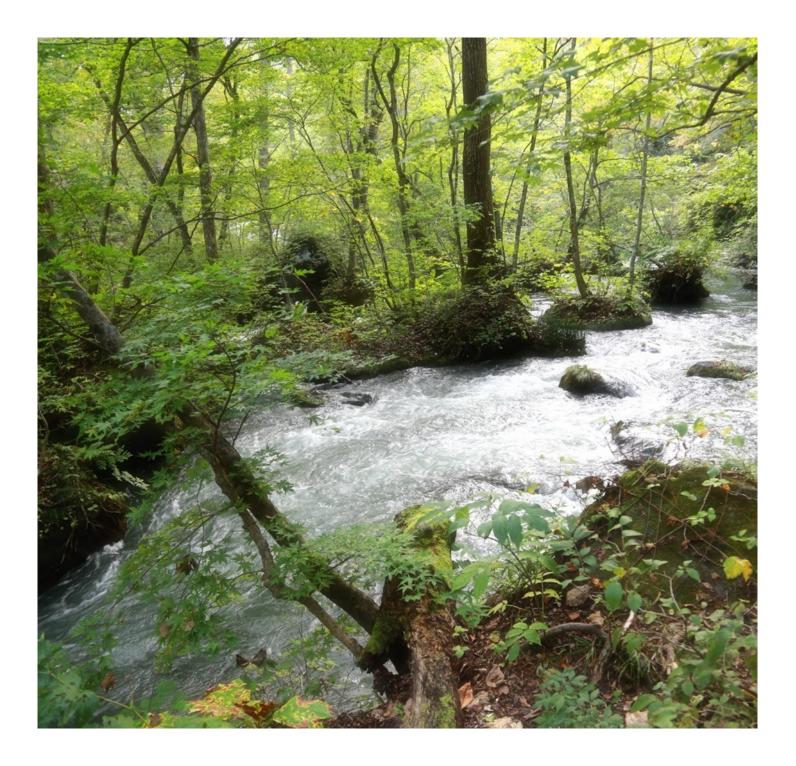


これはいわゆるスローシャッターというやつで。 こんなに水流が激しいわけではありません。 ちょっと観光地写真風にして見たかっただけ。

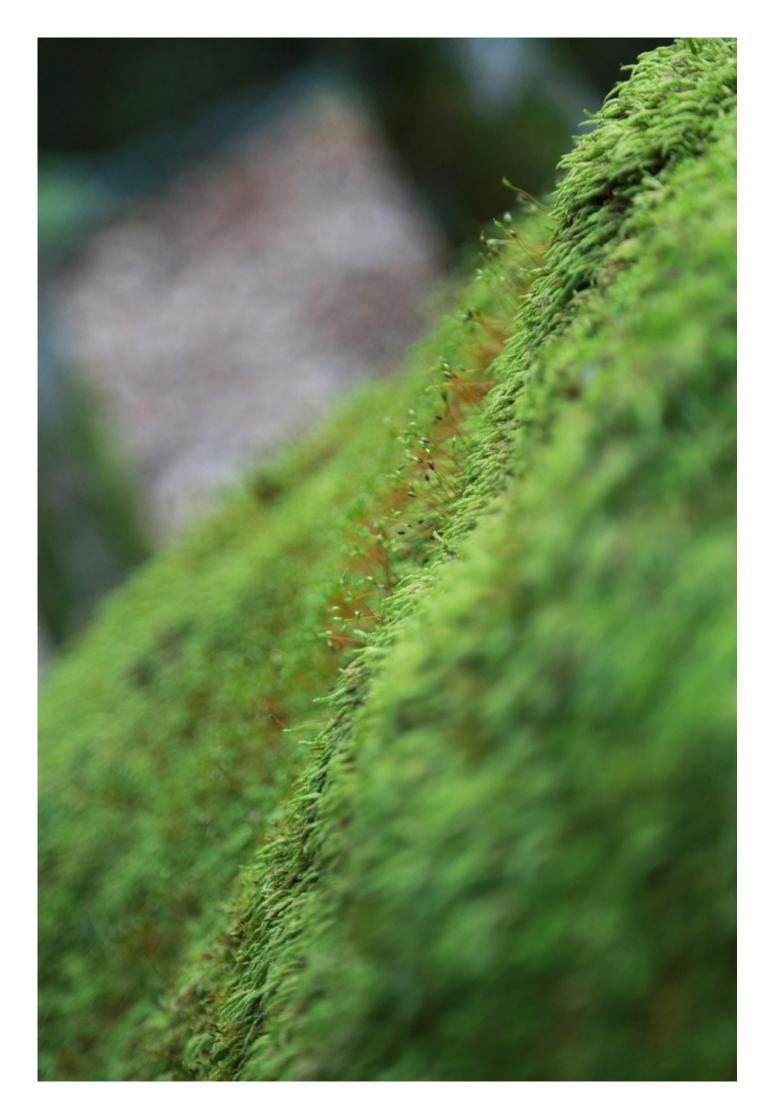




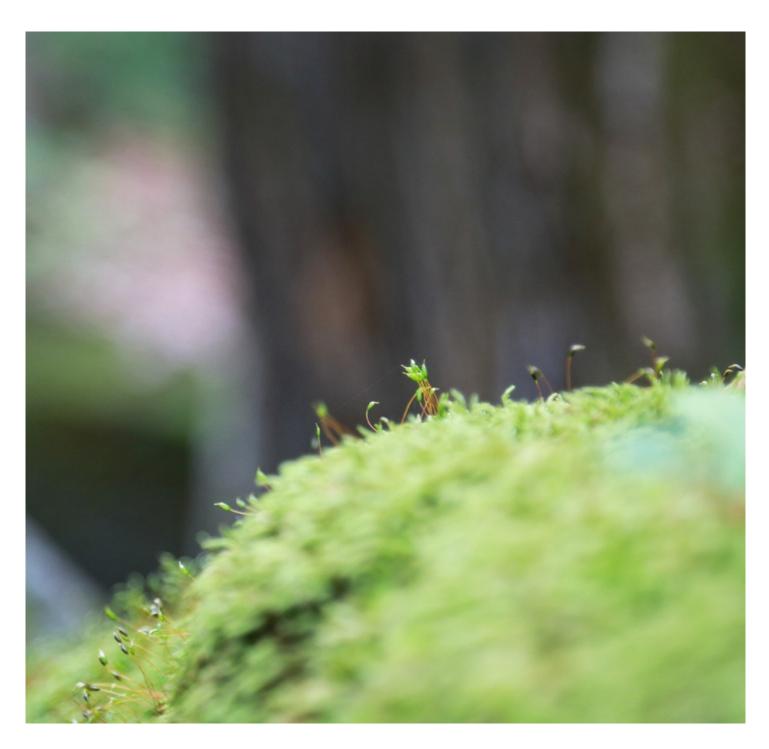
同じ渓流なのに、水だけでもこんなに色々な表情がある。



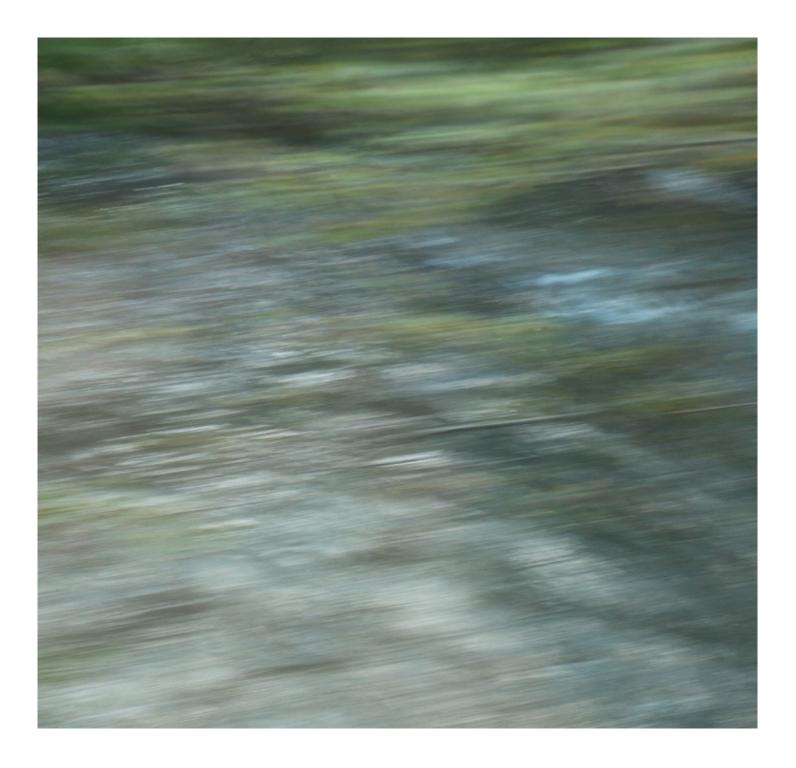




宿泊したホテルでは、コケ観察ツアーとかやってるそうです。 田舎育ちのわたくしには、いまいち理解できません。 庭には苔があるのが普通でしたから。



今もベランダで、コケを育ててます。





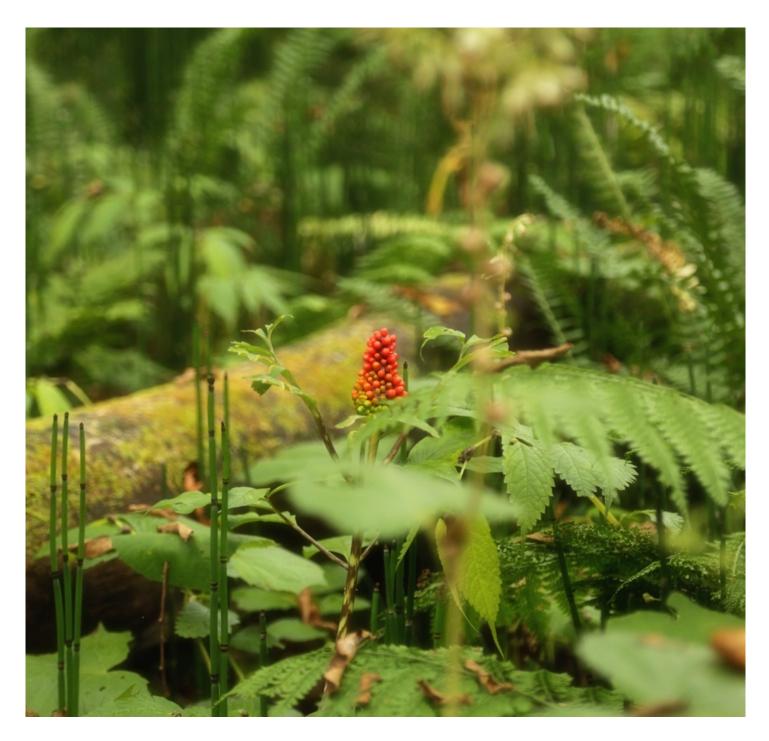
日が沈みました。 青森での二日目も終わろうとしています。



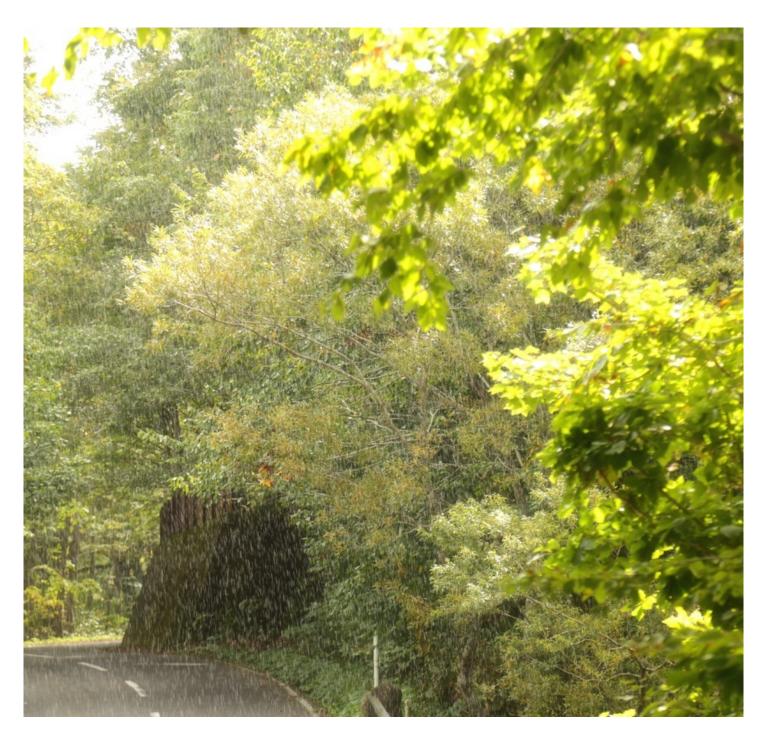
翌朝。少し色づいています。



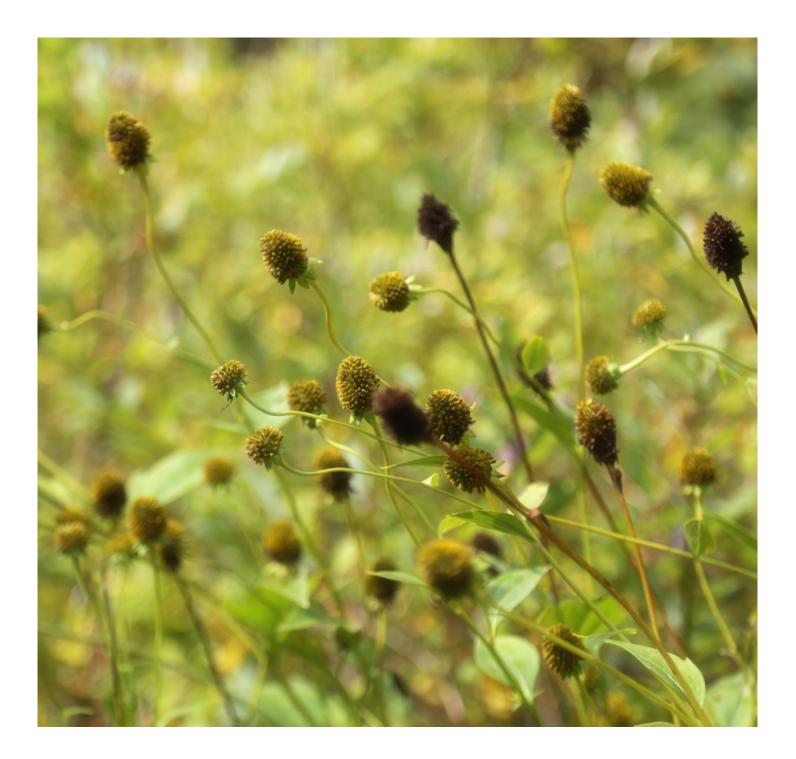
ホテルの周囲を歩いて見ました。 今日は天気が下り坂のようです。

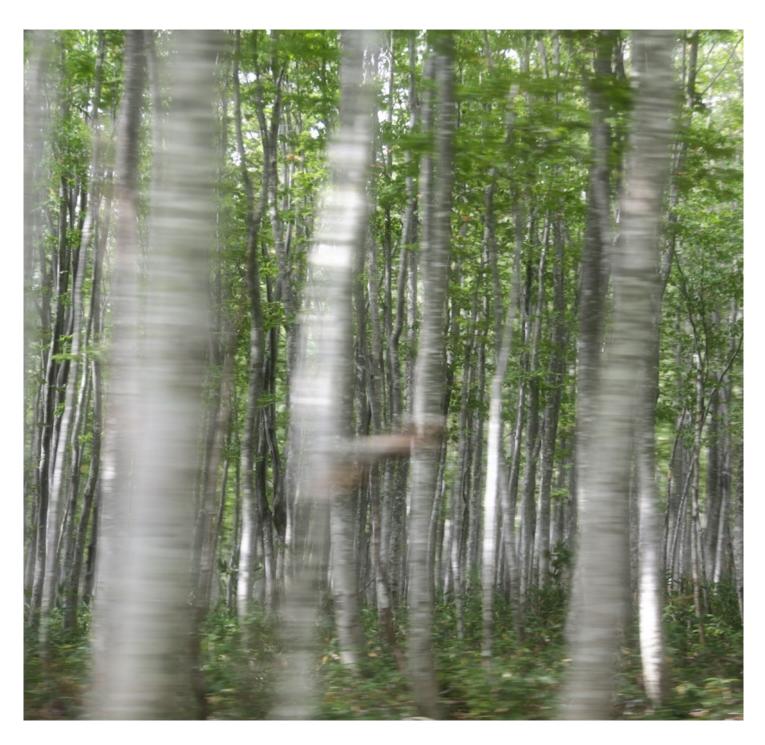


この世のものとは思えない。



八甲田山に向かう途中、急に雨が降り出しました。

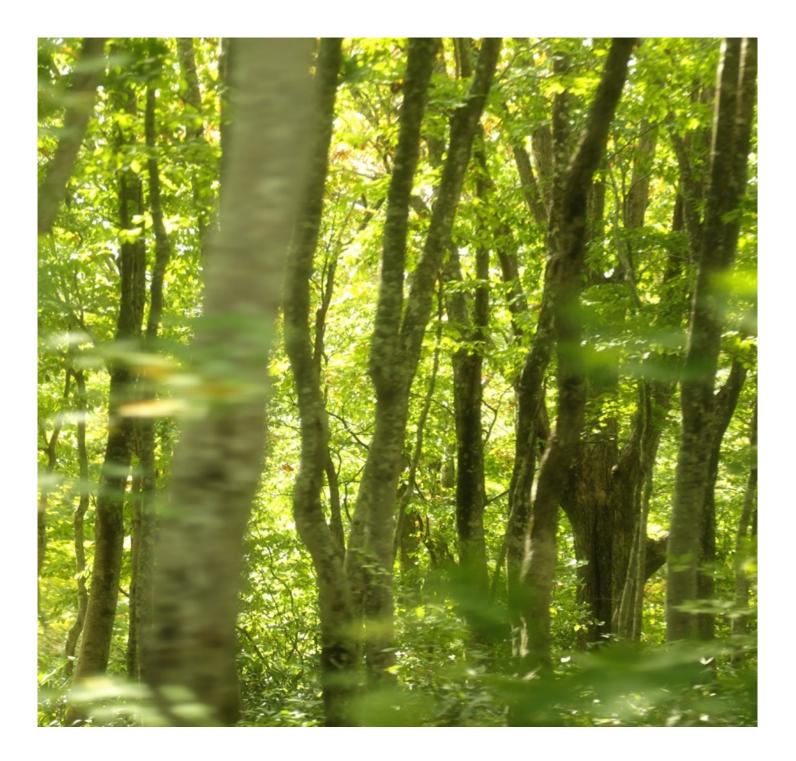


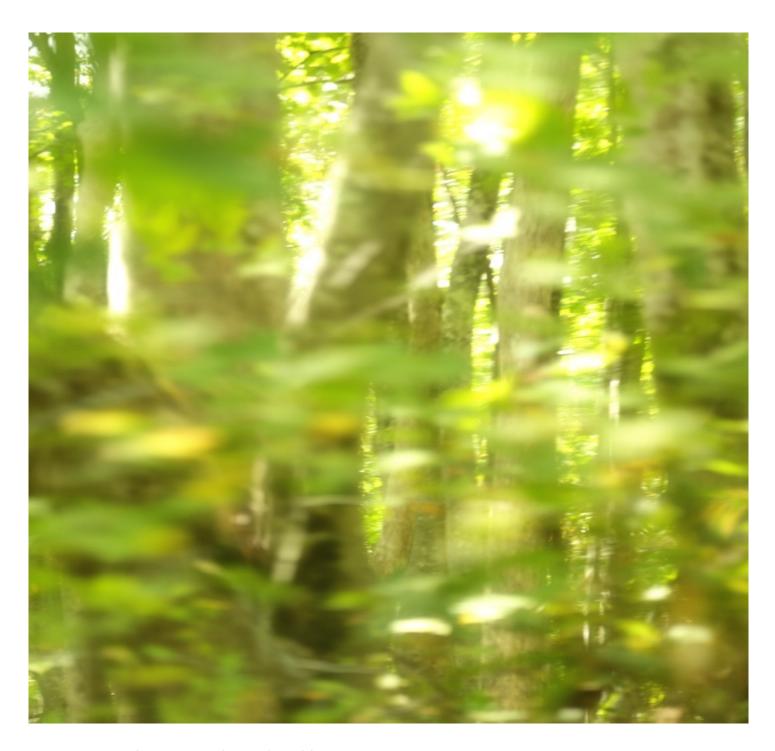


わたくしの乏しい植物の知識では、これは 白樺のようなきがするのですが。

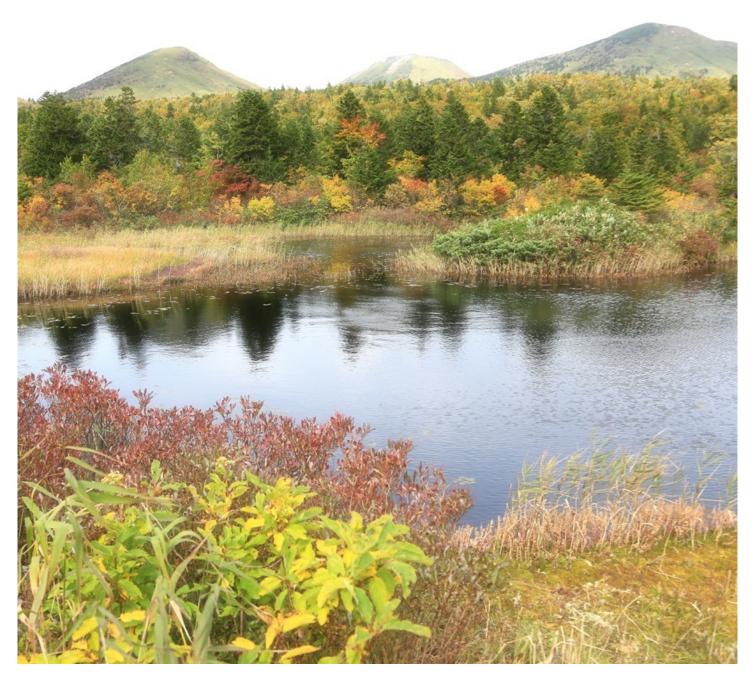


林のトンネル。そしてクルマは来ない。 時々地元のクルマが追い越していくのですが。



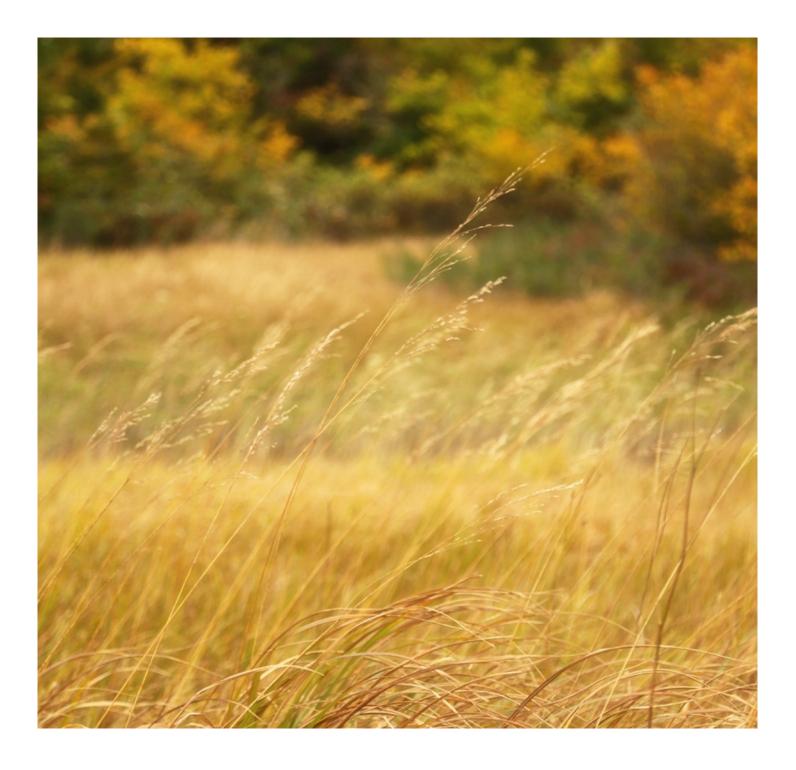


決して片手で運転しながら写真撮ってるわけではありません。 運転手は娘です。 なかなか気分いいいです。



八甲田山という山があるのではなく、

八甲田連峰らしい。 ここは旧噴火口かな。阿蘇山もそうだった。





八甲田からの下り。 これは何かの、ご褒美かな。



そしてまた雨。



さて、今回の旅行もそろそろ終わりです。 うーん。レンタカーを返す時間がやばくなって来た。 ちょっと、飛ばそうかな。

## 真下魚名の既刊

林檎の樹の下で Travelogue ep.11 青い森の国へ 晩夏を探して || 京都路地入-Kyotologie- 八朔 京都路地入 -Kyotolgie - 前祭 Flower Garden III Hydrangea Flower Garden III お散歩カメラ 京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン Travelogue ep.10 ランチに間に合えば たそ彼時まで 京都路地入-Kyotologie- 鴨川 passer un après-midi 13 梅催い、晴れ 京都路地入-Kyotologie- 二条通 passer un après-midi 12 京都路地入-kyotologie- えべっさん 京都路地入-kyotologie- 京都駅 O 番線 le temps <u>からくれないに Ⅳ</u> 京都路地入-kyotologie- 御所一般公開 Travelogue ep.9 ここのPizzaは出前を頼めない 京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2 Travelogue ep.8 タルトまで60km 京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて <u>Travelogue ep.7 晩夏を探して</u> passer un après-midi 11午後の過ごし方 京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編 京都路地入-kyotorogie 祇園祭 京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺 京都路地入-kyotorogie 一保堂 京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室 京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 京都路地入-kyotorogie 吉田山 サマータイム・ブルーズ2 京都路地入-kyotorogie 一条通 桜守りの庭 後編 Travelogue ep.6 嵐電 後編 Travelogue ep.6 嵐電 梅催い、雨模様 「passer un après-midi 10午後の過ごし方」 冬の手紙2 冬の手紙 空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5 空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4 ilminaria 2 <u>ilminaria</u> Flower Garden II Travelogue ep.05 山へ行く Flower Garden Travelogue ep.04 蓼科へ passer un après-midi 9 午後の過ごし方」

Monochrogue

空と菖蒲と、蓮と

<u>passer un après-midi 8 午後の過ごし方」</u> <u>passer un après-midi 7 午後の過ごし方」</u>

```
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2
Travelogue ep.03 近つ淡海
passer un après-midi 6 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」
Photo 「花水硝」
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」
「passer un après-midi 午後の過ごし方」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」
「Travelogue ep.02 桜巡り」
ー 僕カノシリーズ ー バックナンバーズ
「僕が彼女に殺された理由(わけ)」
「僕と彼女の選択の事由(わけ)」
「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」
「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」
「僕と彼女と複雑な関係者たち」
「僕と彼女と単純な関係式」
「僕と彼女と校庭で」
「僕と彼女と校庭で 夏」
「僕と彼女のアリア」
「黄金の麦畑」 <u>1.Largo</u>
 2.Allegro molto
  3.Adajo
「黄昏の王国」
 イーリアス編
 アリシア編
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」
Travelogue ep.01
Photo 「Hina」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」
Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」
Photo「からくれないに ni」
Photo [bleu, jaune, vermillion]
Photo [H.45]
Photo \lceil Fly \text{ me to Paris} \quad I \sim X \mid V \rfloor
Photo「祇王 こけのころも」
Photo「空と雨と6月と」
小説
「ネガティブズ2」
「ネガティブズ」
Photo「空と僕と自転車とni」
Photo「空と僕と自転車と」
Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」
Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」
Photo「空と雲と、ときどき春の野を行く」
Photo「空と月と、夜桜デート」
Photo「空と木と、ときどきの梅暦」
```

Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」

Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」

<u>Photo「空と木とたまに月」</u>

Photo「からくれないに」

<u>Photo「空と雲と、ときどき月」</u>

Photo「夢みる桜」

ー その他 ー

<u>傘がない</u>

<u>タ暮れの赤ちょうちん</u>

いもうと

<u>サマータイム・ブルーズ</u>

<u>危険なドライビングマジック</u>

<u>デフラグメント</u>

インフルエンス あのころの僕たち

花舞い、名残り雪

<u>詞画集「ただ憧憬れだけを」</u>

画集 「彼と彼女の表紙画集」